

継続事業評価シート(対象:H28年度実施事務事業)

H29年度評価

事務事業名	育み支援バーチャルセンター事業(学校巡回相談事業)				事務事業コード	01810	
部名	学校教育部	課名	教育指導課	係名	—	部課コード	110300

1. 事業概要

総合計画コード	2323	事業年度	H21 年度 ~ H 年度	事業類型	<input checked="" type="radio"/> ソフト事業 <input type="radio"/> ハード事業
法令等の義務付け	<input type="radio"/> 法令等(市条例・要綱等を除く)で義務付けられている事業 <根拠法令等(法律、条例、要綱など)> <input type="radio"/> 義務と任意の両方を含んでいる事業 <input checked="" type="radio"/> 任意(市条例・要綱等を含む)の自治事務				
めざす目的成果	早期に発達障害を発見し、一貫した適切な支援を行う事により、発達障害児が生涯にわたり円滑な社会生活を送ることができている。				
事業内容	発達の遅れや発達が気になる児童生徒の教育的支援のため、市内小・中学校15校に対して、専門家チーム(医学博士・臨床心理士・作業療法士など)による、教諭や保護者に対する巡回(出前)相談を実施する。				
事業手法	<input type="checkbox"/> 市の完全な直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託等(請負、負担金、交付金等を含む) <input type="checkbox"/> 市民等との協働 <input type="checkbox"/> 補助金交付 年2回、専門家チームによる巡回相談を実施する。2回目は希望する学校に対して実施する。事後に報告会を開催、情報を共有する。				

2. 実施結果

H28年度の事業の実施内容		市内15の小・中学校で年2回ずつ巡回相談を実施し、発達の遅れや気になる児童生徒の観察及び教職員への助言を行った。3学期に巡回相談報告会を実施し共通理解を図った。				
		単位:千円	H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算見込	
投入コスト	a 事業費[イ]~[ホ]		0	0	0	
	財源内訳	[イ]国庫支出金				
		[ロ]県支出金				
		[ハ]地方債				
		[ニ]その他				
[ホ]一般財源						
	b 人件費		4,397	733	733	
	総コスト(a 事業費 + b 人件費)		4,397	733	733	
投入労働量	常勤職員等(人工)		0.60 人	0.10 人	0.10 人	
	一般職非常勤職員等(時間)		時間	時間	時間	
a 事業費(H28年度決算見込)の執行内訳	横断的に行っている事業であり、予算は健康づくり課で負担している。					
指標名		単位	H28目標・計画 (H28実績見込)	H29目標・計画 (H29実績見込)	H30目標・計画 (H30実績見込)	最終目標・計画 目標年度
活	① 巡回学校数	校	15	15	15	15
			(15)	(—)	(—)	H 32 年度
動	② 相談回数	回	30	30	30	30
			(30)	(—)	(—)	H 32 年度
成	① 相談件数	件	120	120	120	120
			(118)	(—)	(—)	H 32 年度
果	② 発見及び支援者数	人	20	20	20	20
			(20)	(—)	(—)	H 32 年度

3. 事務事業の分析

必要性 (市が関与する必要性はあるか)	判定	<input checked="" type="radio"/> A 必要性が高い	<input type="radio"/> B 必要性がある程度認められる	<input type="radio"/> C 必要性が低い
		<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input type="checkbox"/> サービスの拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input type="checkbox"/> 法令等により、市に実施が義務付けられている <input type="checkbox"/> 市が実施しないと、市民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で難しい <input type="checkbox"/> その他 <説明> 配慮を要する児童生徒に対して、特別な支援体制を整えていく上でも必要な業務である。		
達成度 (事業の目標は達成したか)	判定	<input type="radio"/> A 目標よりも大きな成果が得られた	<input checked="" type="radio"/> B 概ね目標の成果が得られた	<input type="radio"/> C 目標とする成果が得られなかった
		<input checked="" type="checkbox"/> 活動指標の目標を達成した <input type="checkbox"/> 成果指標の目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> 指標に表れない事項について目標を達成した <input type="checkbox"/> その他 <説明: 指標の達成状況及び改善等に関する達成状況を記入> 計画の段階において、今年度も議会対応の時期や学校訪問の時期と巡回相談の時期が重なってしまうことがわかり、健康づくり課との話し合いのうえ、年2回(前期・後期)実施することにした。巡回相談の内容としては、各学校にとって役立つものであった。今後も、健康づくり課との連携を密にし、さらに中身の濃い相談を行っていく。		
留意点 (政策の立案・推進に際して)	<説明: 留意した点について記入> 思いやり: 発達の遅れや発達が気になる児童生徒を早期に発見し、一貫したきめ細かな支援を行った。 参加と協働: 専門家チームにより、事前の打合せ、事後の報告会により、共通理解を図った。 経営的な視点: 専門家チームによる、一貫した支援を行うことで、発達に課題のある児童生徒が生涯にわたり円滑な社会生活を行うことができた。			
見直し余地 (事業の内容、実施手法等は適切か)	判定	<input type="radio"/> I 見直す余地がない	<input checked="" type="radio"/> II 見直す余地がある程度認められる	<input type="radio"/> III 見直す余地がある
		<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 受益者負担のあり方について見直す余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト圧縮の余地がある <input type="checkbox"/> その他 <説明> 今後は義務教育期以前の支援にもう少し力を入れ、成人期まで含めシームレスな支援の実現に向け、長期的な展望に立ち体制整備を進める必要がある。		

4. 今後の展開方針[課としての判断]

事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> A 市で継続実施 <input type="radio"/> B 休止・廃止 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> C 民営化 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> D 国・県に移譲 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> E 終了 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度まで <input type="checkbox"/> H29年度まで <input type="checkbox"/> H30年度まで)				
	成果の方向性	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小	
投入資源の方向性	事業費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小	
	労働費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小	
今後の取組方針	<input checked="" type="radio"/> A 見直して継続 <input type="radio"/> B 現状のまま継続				
	見直しの方向性	<input type="checkbox"/> 民間委託・PFI・指定管理者等を今後導入・拡大	(実施時期 : H	年度)	
		<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善	(実施時期 : H	年度)	
		<input type="checkbox"/> 対象・水準等の見直し	(実施時期 : H	年度)	
		<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	(実施時期 : H	年度)	
<input type="checkbox"/> 臨時・再任用職員等の活用を今後導入・拡大		(実施時期 : H	年度)		
	<input type="checkbox"/> 市民等との協働を今後導入・拡大	(実施時期 : H	年度)		
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	(実施時期 : H	29	年度)	
方針 (次年度の改善内容等を含めた具体的な事業の展開方針)	今年度改善した巡回相談記録表を、校内での事後指導や巡回相談担当者の振り返りに活用し、次年度の巡回相談時の参考として、より効果的に活用していく。				